

かわつき なおし

川月 直志 (ナオ)

民族 / 部族: 日本
母語: 日本語
宗教: 無宗教



学生について：

私がアジア学院に初めて来たのは去年、収穫感謝の日が催されていた時期でした。正直、アジア学院に来る前の気持ちはただ「興味本位」が多くを占めていました。しかし三週間の滞在で国外から来る学生たちが何を思い日々学んでいるのかに触れることができ、自分もこの地球で「共に生きる」を実現する一員になりたいと強く思うようになりました。一気に引き込まれ、来年は学生になりたい！と、アジア学院を発つ日にはすでに意気込んでいたのを覚えています。

私は今まで農業とは少し離れた機械工学という分野で学んでいたため、日々新鮮な経験ができています。9ヶ月で有機農業の基本はもちろん、その必要性や命をいただくということのあり方、そして何より我々人間も土より出でて土に還るといった根本的な精神性を知り、それら全てを次世代に受け継いでいけるよう学びたいと思っています。また、仲間たちとのコミュニケーションを通して各地域の現状や文化、政治や宗教など多様な要素を自分の中でひとつひとつ繋いでいき、さらなる理解をしていきたいと考えています。そうすることで、一方的なものではなく多面的な問題把握が可能になり、真に我々に何が求められているのかをはっきりさせることができると考えているからです。

アジア学院で学んだ後、我々の未来のためにどのような取り組みをしていきたいかは現時点でまだ明確にはなっていません。しかし、むしろこの9ヶ月で「共に生きる」を現実的に体現していくために、激しい変遷にある現代の中で様々な問題の解決策を柔軟に模索していきます。仲間と共にその思考力や行動力、リーダーシップを身につけ、卒業する頃には新たに意味のある一步を自信を持って踏み出せるようになっていたいと強く思っています。

農村リーダーたちについてもっと知りたい方はこちら：

[今年度の学生 - アジア学院 https://ari.ac.jp/thisyearsparticipants/](https://ari.ac.jp/thisyearsparticipants/)